

アレルギー対応体制強化研修（施設管理者向け）

「保育・学童施設等における食物アレルギー・アナフィラキシー対応」

子供たちが安全に施設で過ごすためには、組織全体でアレルギー対応体制を整えることが重要です。本研修では、生活管理指導表の活用を踏まえた子どもの情報把握や日常的に取り組むべき事故予防、緊急時対応のポイントについてお伝えします。さらに、令和8年4月から学校・保育施設等において一定の条件下で投与が認められた「アドレナリン点鼻薬（ネフィー®）」に関する最新情報もご紹介します。

講師

昭和医科大学 医学部 小児科学講座 教授

昭和医科大学病院 小児医療センター センター長 今井 孝成 氏

日時

令和8年11月6日（金）
14:00～16:30

実施方法

オンライン配信（Zoom）
※研修終了後の録画配信はありません。

参加無料

受講対象者

都内保育施設等の

設置者（理事、代表、区市町村主管課職員）及び管理者（園長、施設長）

※受講対象は**管理・監督職に限り**ます（左記以外は原則不可）。

※アレルギー疾患の基礎知識を踏まえた上での講義となるため、なるべく基礎知識に関する研修を受講済の方のご参加を推奨します。

申込方法・〆切

令和8年10月9日（金）〆

公益財団法人 東京都福祉保健財団のホームページからお申込みください。
受講決定者に受講URLを配布いたします。

<https://www.fukushizaidan.jp/113allergy/>



▶受講者の決定通知

受講の可否は、**10月下旬頃までに**申込担当者宛通知します。
予定を過ぎても通知が届かない場合は問合せ先までご連絡ください。

▶その他

申込書に記載された個人情報については、適正に管理を行い、本研修の運営以外の目的に利用することはありません。



【問合せ先】公益財団法人東京都福祉保健財団

電話：03（5285）8001（月～金）9:00～17:00

メール：kenko09@fukushizaidan.jp

※お問合せはメールでお願いいたします。

【研修主催】東京都健康安全研究センター 企画調整部 健康危機管理情報課 環境情報担当

「東京都アレルギー情報navi.」 <https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/allergy/>